

平成22年度 複数事業所連携事業研修会

昨年度に引き続き、本年度も1月22日
土曜日に札幌と浜松より講師をお迎えし、
第1回目の研修会を行いました。

10時半からの研修に先立ち、当法人の大久保
理事長より参加者の皆様にご挨拶させていた
だいています。

大久保理事長（右）による挨拶
[左は講師の武田先生]



午前中は「介護現場を活性化するための視点」
と題してNPO法人北海道認知症高齢者グループ
ホーム協議会の武田純子会長による講義を受講
しました。

武田さんは、仕事をするための快適な環境づくり
についてグループワークを交えてお話し下さいま
した。また、武田さんの施設での事例をわかりや
すく説明していただきました。

最後に自分の施設の就業規則を必ず覚えること。
そして守ることを参加者に強調していました。



午後からは「介護現場を活性化するための方策と実践」と題して静岡県認知症グループホーム連絡協議会の生座本（おぞもと）磯美会長による講義を受講しました。

生座本さんの講義では、介護現場におけるチームワークがいかに大切であるかということを学ばせていただきました。特にチームが共通の目的を持ち共有して仕事をする大切さを強調されていました。グループ演習では、写真のとおり新聞紙を使用した新聞タワー作りを行い、参加者一同苦戦しながらも色々なタワーが出来上がりました。身を持ってチームワークを学ぶことができました。



上、左、共に講師の生座本先生



本年度はこの後、2月と3月に同様の研修を実施する予定です

複数事業所連携事業とは・・・

福祉・介護人材確保緊急支援事業費補助金を活用し、一定の要件を満たす5つ以上の事業所（1ユニット）が連携し、共同により次の事業を実施した場合に、一定額を補助していただけるものです。幸清会・大滝福祉会では近隣の事業所さんとユニットを組んで人材育成のための合同研修を行う事業を本年も行っています。